

大洗 議会だより

目次

9月議会定例会 2

総務常任委員会

質疑報告 4

町政を問う 5人登壇 8



No.211
2024.10.30

令和6年度祝町幼稚園スポーツフェスティバル

9月議会定例会

9月議会定例会は、9月10日から20日の11日間の会期で開催し、議案等については原案のとおり可決・同意しました。

審議した議案と各議員の賛否

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	飯田英樹	石山淳	関根健輔	小野瀬とき子	櫻井重明	伊藤豊	柴田佑美子	小沼正男	今村和章	勝村勝一	坂本純治	菊地昇悦		
議案第47	令和5年度大洗町一般会計歳入歳出決算	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第48	令和5年度大洗町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第49	令和5年度大洗町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第50	令和5年度大洗町介護保険特別会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51	令和5年度大洗町地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52	令和5年度大洗町営公園墓地事業特別会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53	令和5年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54	令和5年度大洗町水道事業会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55	令和5年度大洗町下水道事業会計歳入歳出決算	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57	大洗町国民健康保険条例の一部を改正する条例	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第58	茨城租税債権管理機構規約の変更について	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第59	令和6年度大洗町一般会計補正予算(第3号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60	令和6年度大洗町介護保険特別会計補正予算(第1号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61	令和6年度大洗町水道事業会計補正予算(第2号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62	令和6年度大洗町下水道事業会計補正予算(第1号)	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63	6国補公園第0-1-1号「トヨペット エンジョイパーク 大洗」野球場改修工事請負契約の締結について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2	大洗町固定資産評価審査委員会委員の選任について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3	東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会委員の選任について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4	大洗町教育委員会委員の任命について	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、-は欠席 ※議長は賛否同数時のみ加わります。

人事案件

▽大洗町固定資産評価審査委員会委員の選任について

氏名 関根 健司（56歳）
住所 大洗町磯浜町
任期 令和6年9月24日～令和9年9月23日

寄附報告

寄附者 福島県南相馬市
株式会社 鹿島印刷所

代表取締役 川又 啓蔵

寄附金 22万2,222円

寄附目的 第2期海の街大洗創生推進プロジェクトの一助として

▽東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会委員の選任について

氏名 坂本 達男（75歳）
住所 水戸市千波町
任期 令和6年10月1日～令和10年9月30日

寄附者 東京都港区
タレントスクエア株式会社

代表取締役 八田 新大

寄附金 10万円

寄附目的 第2期海の街大洗創生推進プロジェクトの一助として

▽大洗町教育委員会委員の任命について

氏名 生越 達（64歳）
住所 水戸市赤塚
任期 令和6年10月1日～令和7年9月30日

寄附者 東京都杉並区
生越 仁子

寄附金 1,000万円

寄附目的 教育活動の一助として

報告

▽令和5年度大洗町財政健全化判断比率について
▽令和5年度大洗町公営企業会計資金不足比率について
▽大洗ターミナル株式会社の令和5年度事業報告並びに令和6年度事業計画について

請願

件名	請願者	審査委員会	結果
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 井坂 功一	総務常任委員会	賛成多数により 不採択

本定例会のようすをインターネットで録画配信を行っています。





9/11~17

総務常任委員

○は委員長 ○は副委員長

- 櫻井 重明
- 小野瀬ととき子
- 飯田 英樹
- 石山 淳
- 菊地 昇悦
- 坂本 純治
- 勝村 勝一
- 今村 和章
- 小沼 正男
- 柴田佑美子
- 伊藤 豊
- 関根 健輔

主な質疑内容
まちづくり推進課

問 大型クルーズ客船誘致について、町にとっての観光に上げる方策はどのように考えているのか。

答 国内外問わず、クルーズ船の寄港は増えています。寄港後、町内の観光地や飲食店に行く乗客もいますが、多くは水戸の偕楽園や笠間の焼き物体験など茨城県内の色々な場所へ行っています。町としては、このような外国クルーズ船やにっぽん丸のような有名な船が1年間に何度も寄港していただくということが、町のステータスや認知度を向上する部分に大変寄与していると考えています。



ナショナルジオグラフィックレゾリューション

問 原子力発電施設補助金の内容は。

答 県税である核燃料等取引税の徴収分の一部が配分され、トヨペットスマイルホールの非常用発電の一部修繕、小中学校の上下水道整備、防災行政無線関係の事業のほか、道路事業に一部活用しています。

税務課

問 令和5年度の税務課所管の収入が伸びた要因は。

答 固定資産税、都市計画税は原子力家屋の課税標準の特例期間終了に伴うものです。個人住民税については給与所得者の所得が増加したことが大きな要因になっています。

会計課

問 令和5年度決算における不用額の内訳は。

答 指定金融機関を輪番制から今回単独に切り替えました。輪番制の時には事務機器入れ替えもあり派出の負担金が200万円でしたが、単独になり半額で済みました。

商工観光課

問 住宅リフォーム補助金は、どのような工事内容が多くあるのか。

答 令和5年度は、補助件数32件で、主に外装工事、屋根の葺き替えや、建物内のトイレ・浴槽の水回りでした。周知については毎年4月の広報紙にて案内しており、併せて対象となる施工業者へも説明しています。

問 ひたちなか・大洗リゾート構想の観点からも、大洗海浜公園のトイレの改修を早期に対応しては。



役場1階会計課隣の銀行派出

答 ソフト事業は商工観光課で行っていますが、ハード事業については、各市町が対応する形です。大洗海浜公園の担当課は都市建設課であり、トイレの件は既に伝えていきます。



大洗海浜公園のトイレ

福祉課

問 配食サービス事業の利用状況と内容は。

答 利用者は13世帯、13人です。配布は毎週火曜日と第2・4水曜日の月6回行なっており、火曜日は「だまっこ」、水曜日は「大洗町食生活改善推進員連絡会」へ委託しています。なお、費用は1食あたり600円です。

問 障害者福祉タクシーの利用状況と内容は。

答 令和5年度の利用実績は、月平均35件の利用がありました。事業は、大洗町社会福祉協議会に委託しており利用対象者は、身体障害者手帳1〜2級や、療育手帳④・Aの交付を受けている方が対象で、1回の乗車につき上限660円を助成します。

都市建設課

問 松ヶ丘住宅と汐見ヶ丘住宅を用途廃止するための施策として、民間賃貸住宅に入居する際の家賃補助を行っているが、現在までの実績件数や、制度の利用促進のための施策は。

答 令和5年度末で2件の実績です。相談は数件あるものの、申請には至っていません。定期的に松ヶ丘住宅と汐見ヶ丘住宅の入居者に対して、家賃の納付書と一緒に制度について案内をしています。令和6年度において更なる利用者の増加が見込めない状況であれば、補助金額を上げる等制度の見直しを検討していきます。

【議員からの意見】 町営住宅の住戸に係る修繕費用のバランスを踏まえ、更に民間賃貸住宅家賃補助制度を進めてほしい。

問 駅前駐車場の収支と課題は。

答 歳入は約169万円でした。駐車場整備当初は月々6万円ほどでしたが、現在月々10万円超の収入があります。コールセンター管理業務と保守点検業務が約100万円のため、黒字となります。課題として、民間の方よりロータリーの利用方法について苦情があります。その対応として、利用者の方への声かけをしており今後は交通防犯係や警察と協力して大々的に周知を行うことを検討しています。



駅前駐車場

消防本部

問 庁舎移転の進捗状況は。

答 令和5年度は基本設計業務を委託しました。なお、令和6年度は実施設計業務委託と埋蔵文化財の発掘調査業務委託を実施しています。

問 大洗消防団ではじめて可搬ポンプを導入したがメリットは何か。

答 普通ポンプ車より費用を抑えられること、大型の消防車が通行できないところも通行できる点、少人数でも可搬ポンプを搬送できる点です。

学校教育課

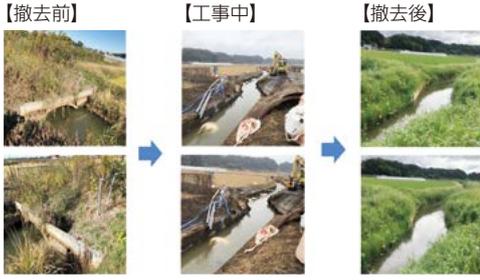
問 平和大使派遣事業において訪問後の報告会等は、どのように行っているのか。また、令和5年度は参加人数を9名に増やして実施したが、更に参加人数を増やせるよう、予算の増額を検討しているかが。

答 各中学校の文化祭の中でパワーポイントを使用し、平和記念式典の様子や平和に関する考え方を発表しています。参加人数

答 平成23年から漁業研究会中心にサンビーチの稚魚を採捕し、漁場に放流を行っています。これにより、現在では資源が増加し、潮干狩りにも活用され、観光資源としても活用されています。また、漁獲量も増加している状況であるため、今後も継続的にはまぐり漁を行っていくための取組みとなっています。加えて、ブランド化推進事業については、活魚場の魚を豊洲市場等に輸送する輸送費の支援を行う事業であり、大洗産の水産物のPRを行う事業です。

問 神山区道路横断撤去工事による、陥没した横断橋の暗きよの状況は。

答 地帯 広浦地区と神山区の水田の間に大排水路があり、そこを横断している農道が全部で14カ所ある中で、東日本大震災等の影響



R5神山区道路横断撤去工事

により1カ所陥没していました。令和5年度に、近隣耕作者間と協議の上で撤去しました。

健康増進課

問 子宮頸がん（HPV）ワクチンの公費接種が令和7年3月末までとなっているが、接種状況は。

答 令和5年度の接種状況は、定期接種対象者となっている高校1年生までの接種者数は56名（接種率約14%）、キャッチアップ対象者となっている平成9～19年度生まれの接種者数は194名（接種率約27%）となっています。令和6年度当初に接種対象者に個別通知をしましたが、3回接種完了のためには本年9月末までには接種開始しなければならぬことをSNSを活用して周知を図っています。

なお、9月以降町民からの問い合わせも増えている状況のため、引き続き積極的な接種勧奨に努めていきます。

問 健診では尿検査や大腸がん検査を自宅で採取する方法に変更になったが、その効果は。

答 コロナ禍において、健診会場の滞在時間短縮や、トイレ利用による接触感染のリスクを軽減するために、基本的に自宅で採尿を推奨していますが、結果的に安心して受診できることにつながっており、令和5年度の大腸がん検診受診率は令和4年度より向上しました。

住民課

問 町の国保の財政状況はとても厳しいが、近隣市町村の状況は把握しているか。

答 町ではこれまで国保税率を他市町村より低く抑えてきた経緯があるため、現在は国保の準備基金が無い状況です。準備基金を積み立てている市町村では基金を活用することで、今後の国保税率の値上げ幅の抑制や先送りを行う自治体もあります。

生活環境課

問 防災ふれあい公園管理業務について、年2回の草刈等を行っているが、利用状況は。もっと利用できる環境を考えると。

答 近所の方の犬の散歩やウォーキングしている人が見

受けられる。遊具などが設置できないため、利用できる環境については検討します。

問 環境対策作業委託の内容は。

答 町内の主要道路である県道を中心に草刈やゴミ拾い、リサイクルステーションの清掃、動物の死骸があった場合の回収を委託しています。



環境対策作業のようす

上下水道課

問 下水道接続率が前年度に比べ増加【2.31%増（72.29%）】しているが、その要因は。

答 和銅の集中処理場（コミュニケーションプラント）からの切り替え分に加え、新規接続者分です。なお、集中処理場は小松原地区のみ残っています。

5人の議員が登壇して発言

認知症の人に寄り添うケア技法
「ユマニチュード」の普及を

しばた ゆみこ
柴田 佑美子
9 ページ

大洗町の観光行政の取り組み方
大洗のあしたは

かつむら かついち
勝村 勝一
10 ページ

タクシー、代行などの
利用しやすさを

いまむら かずあき
今村 和章
11 ページ

NFTの活用

せきね けんすけ
関根 健輔
12 ページ

不幸ゼロのまちづくり
持続可能性の追求のひとつとして

きくち しょうえつ
菊地 昇悦
13 ページ

町政を問う



「町政を問う」紙面は、質問した議員が作成しています。

認知症の人に寄り添うケア技法 「ユマニチュード」の普及を



柴田 佑美子 議員



議会映像 →

はじめに

本年1月に施行された認知症基本法に基づく「認知症施策推進基本計画」の案が有識者会議に示された。計画では、認知症と共に希望を持って生きるという「新しい認知症観」が打ち出され、社会に広める事が重点目標に掲げられた。

問

認知症への理解拡大と見守り体制づくりを推進するための「認知症サポーター養成講座」の取組みは重要な施策になっている。これまでの実績と効果は。

福祉課長

答 本町の認知症サポーター養成講座は平成20年から実施されており、現在まで延べ2115人が受講しています。講座では、基本的な

知識の習得のほか、動画を見ながら、受講者が我がこととして捉えられるような工夫をしています。また、認知症の人への対応について街中で一般町民に体験してもらう「声かけ訓練かけらっしょ」を実施しており、「認知症は本人に自覚がないわけではなく、本人が一番先に気づき傷ついていることが分かった。体験してよかった。」との声が寄せられています。

問

認知症の人の尊厳を守り、「あなたを大事に思っている」ことを「見る」「話す」「触れる」「立つ」の四つの動作で、相手に理解できるように届けるケア技法「ユマニチュード」を認知症サポーター養成講座に取り入れてはどうか。

福祉課長

答 現在実施している講座の中でも、認知症の人への具体的な対応ポイントの中にユマニチュードの技法に通じる内容が含まれており、ユマニチュード技法を一般町民向けの講座内容に組み込むことは可能かと考えます。さらに、このユマニチュードというコミュニケーション技法は、認知症の人に対してだけ

なく、自分の考えをうまく表現できない幼児や障害を持った人にも有効な技法かと思われれますので、様々な分野での展開も期待できると考えます。

四つの基本技術	見る 相手がのけぞらない距離まで、思い切って近づき、同じ目線の高さで正面から見つめる		話す 低めのトーンで穏やかに、ゆっくりと抑揚をつけ、前向きな言葉で話す	
	触れる つかまず、下から支えて、触れている面積をできるだけ広くする		立つ 1日に合計20分間、立つことができれば寝たきりの予防になる	

※日本ユマニチュード学会の資料を基に作成

その他の質問
・命を守るAEDについて

大洗町の観光行政の取り組み方 大洗のあしたは



かつむら かついち 議員
勝村 勝一



議会映像→

問 町政運営の総合的指針である第6次大洗町総合計画において、観光行政はどのような位置づけか。

まちづくり推進課

答 第6次大洗町総合計画では、政策の3番目の柱として、「観光を中心とした共創による儲かる地場産業のまちづくり」を掲げ、「地域資源を最大限に活かした持続可能な共創による観光地づくり」を目指し、海が多様な利活用の推進など4つの具体的な取り組みと方向性を示しています。

また、観光の振興に向けては、農水産業や商工業など、それぞれの産業と相互連携を図り、地域全体で観光地としての盛り上がりを作り、地場産業の醸成に繋げられるよう施策に位置付けています。

問 各施策について、大洗町総合計画審議会における評価方法とあわせ、評価結果や委員からの提言に対し今後どう取り組むのか。

まちづくり推進課

答 総合計画審議会分科会では、委員より、今後も民間資本を取り入れて、収益に繋がるイベントを実施してほしい、失敗を恐れず進めて欲しいといった意見があり、また、

全体評価では、政策3は大洗町にとって重要な基幹産業に関する政策であることから、儲かる地場産業の実現に向け、町と事業者とで連携した取り組みを推進するよう意見をいただいています。

人口減少による観光市場の縮小が懸念されるなかではありますが、委員からの提言を踏まえ、時代の潮流やニーズの多様化を捉えて変化のできる観光地づくりを進めていくことが今後重要なポイントであると考えます。

今年度は、第6次総合計画前期基本計画の最終年度となることから、目標の実現に向け、各課並びに関係者との連携のもと、精力的に取り組んでまいります。

問 コロナ過にともなう観光客減少は回復傾向にあるが、一方で全国的な「海離れ」が進んでいると言われている。町の海水浴場の利用者も低調と感じるが、海水浴場利用者の現状と海離れの要因をどのように分析しているのか。

商工観光課

答 当町の海水浴場利用者は、茨城県の観光客動態調査から東日本大震災以降の推移をみると、平成25年の約45万4千人をピークに減少傾向に転じており、令和元年の約19万3千人以降は20万人に達していない状況で、昨年（令和5年）は約13万7千人でした。ただし、今年（令和6年）は約14万1千人で昨年を4千人ほど上回ることであります。

また、茨城県内の状況を見ますと、昨年以上を上回ったのは当町と高萩市のみでその他は減少しており、県内全体では約35万2千人で、昨年比83%と大きく減少している状況です。海離れの要因については、近年のレジャーの多様化や生活様式の変化、それに加え異常ともいえる連日の猛暑、また少子化、人口減少もひとつの要因だと考えます。かつては夏のレジャーと言えば海水浴が定番でありまし

たが、現在ではレジャーの選択肢も多様化しています。また、多くの家庭においてエアコンが備えてあり、家でも快適に過ごせる環境のなか、猛暑により毎日のように熱中症警戒アラートが発せられ、外出を控えるように呼びかけがなされる状況で、外出を控える傾向があると考えます。

問 海水浴は町の重要な事業であり、「海離れ」を食い止め、持続可能な海水浴事業を展開するためにどのような考えがあるのか。

商工観光課長

答 これからの時代において、かつての様に30万人、40万人といった海水浴客数まで戻るといったことは簡単ではないと思いますが、大洗サンビーチは広大な砂浜や遠浅で穏やかな海を有しており、首都圏等からのアクセスの良さもあり、他地域よりも優位性があると思っています。現在もユニバーサルビーチとしてどなたでも楽しめる安全安心なビーチとして展開していますが、さらに環境を整えるとともに情報発信を強め、トラブル、事故等のないクリーンなビーチとして、大洗サンビーチを選んでいただけるよう取り組みを進め、リピーターの獲得につなげてまいります。

また、サンビーチにおいては波打ち際までが非常に遠くなっている現状と併せ、トイレやシャワー等の利便性などが課題となっており、環境の整備についても改善策を考えています。必要があればと認識しています。



ユニバーサルビーチ



リフレクションビーチ



大洗海上花火大会



NIGHT WAVE

大洗サンビーチの利活用

タクシー、代行などの 利用しやすさを



いまむら かずあき 議員
今村 和章



議会映像 →

はじめに

タクシー、代行を利用する際に不便さを感じているといった声を多く聞く。地元民だけでなく、観光客も利用することが難しく観光地としての影響も懸念される。

特に、夕方～夜間に利用困難、飲食店なども困っている。

問

タクシーや代行を利用して帰宅する際、すぐに配車が困難で待ち時間が長い場合、追い出す訳にはいかず、お店側は営業時間を過ぎても閉店できないといった事例も少なくない。

町として考えられる対策は。

答

茨城県ハイヤー・タクシー協会の資料によれば、令和元年と令和5年を比較すると、車両数は

188台減の2,406台、運転者数は611名減の2,658人と、コロナ禍における他業種への転職やタクシー事業者の休廃業等が相まって深刻なタクシー不足の状況となっています。

加えて、2024年4月からは、「時間外労働の上限規制」が適用されるなどの要因もあり、時間帯によつては大洗町に限らず、都市部でも「タクシーが捕まらない」状況が発生しています。

タクシーは、特定の人だけでなく、あらゆる人に便利でなければならぬ公共交通のひとつであるため、こうした課題は承知していきまが、直接的な支援を講じるのは難しいと考えます。



駅前風景

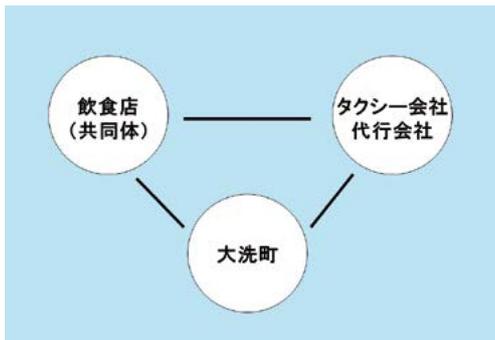
問

町単独での対策では難しいことは承知している。地域の飲食店にも問題解決のため積極的に協力して頂き、タクシー・代行事業者と連携し、例えば一定の曜日・時間帯

に限り飲食店利用者の足を確保するといったスキームを構築、町が支援していくことができないか。

答

特定の利用者への支援に留まらず、観光地として、地域全体で移動を支援する取り組みは重要と考えます。また、「大洗町地域公共交通計画」においても「観光周遊の実態に即した公共交通を提供する」と位置付けていることから、先進事例を参考にし、移動性の向上に努めてまいります。



(例えば：21時～23時は町内を優先してもらう)
一般質問にてスクリーンで使用した図

その他の質問

・500円タクシー利用状況について
・ライドシェアの実用化について

NFTの活用



せきね けんすけ 議員
関根 健輔 議員



議会映像➡

はじめに
NFT（ノンファンジブルトークン）とは、オンライン上で所有するデジタル資産の事です。近年様々な分野で活用されており、行政においてもふるさと納税等で活用している事例等も見受けられており、当町でも活用できると考える。

問 当町での、ふるさと納税事業においてNFTの活用状況は。

まちづくり推進課長
答 新たにデジタル層へ訴求する戦略の一つとして、メタバース上で利用できる大洗町を象徴するスポットや名産品を取り入れたオリジナルNFTの提供を令和4年12月20日から令和5年1月29日までの期間限定で掲載したところ、約1か月で200件以上の申し込みがあり、約420万円の寄附に繋がりました。

問 例えば、NFTの技術を活用してデジタル住民票を作り、新たな町のファンを獲得、自治体知名度の向上、交流人口や関係人口を増やせると考えられます。またこのような取り組みはふるさと納税額アップも見込めると考えられるが。

まちづくり推進課

答 デジタル住民票NFTは、令和5年4月に山形県西川町で始まった新しいサービスであり、地域の持続的な発展にだけ効果を生み出すのかという点では未知数なところはありますが、自らのアイデアで、財政を賄い、地域活性化につなげていくことは重要な視点です。デジタル住民票NFT導入に係る費用対効果、地域経済効果を見極めつつ、引き続き、持続可能な行財政運営に努めてまいります

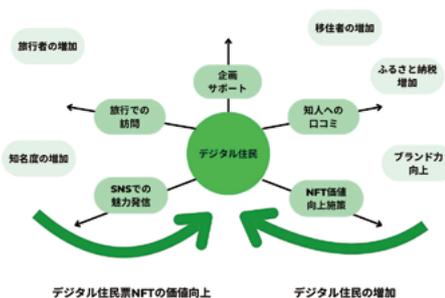
問 NFTの活用は、使った町おこな大洗リゾート構想など広域的な観光の推進とNFTの活用について

商工観光課

答 広域的な観光の推進については、主に「ひたちなか大洗リゾート構想」や「いばらき県央地域観光協議会」、「水戸・笠間・大洗・ひた

ちなか観光協議会」などを中心に取り組みを行っており、「一体的」「周遊」がテーマとなっています。当町は海をはじめとした優れた観光資源を有していますし、宿泊や食についても優位性があると思えますので、周遊による効果を期待できると考えています。

NFTなどを活用した広域的観光の取り組みについては、各地の観光施設等を周遊して、オリジナルのNFTスタンプを集めるスタンプラリーなどの事例があります。また、デジタル住民票NFTについても、相互の連携において、例えばデジタル住民であれば、広域の協議会内の他の自治体でもなにか特典を受けられるかと思えます。ただし、相互連携をする上での整理や費用対効果等、未知数な部分もありますので、拡張性や継続的な効果を含め長期的な視点で研究しながら、協議会内などでも検討していければと思います。



不幸ゼロのまちづくり 持続可能性の追求のひとつとして



きくち しょうえつ 議員
菊地 昇悦



議会映像 →

問

町長選挙に向けての1つで、ゆつくり館など公共施設のあり方は、議論し方向性を決めたい示している。決める時期はいつ頃なのか。

町長

ゆつくり健康館のあり方については、令和7年度中に住民の皆様にお示ししたいと考えています。

問

議論を示しながら、中央公民館は改修工事が始まり、運動公園も改修が進められる。どちらも利益を出す施設ではなく、なぜ福祉施設のゆつくり館は赤字が強調され、存否の対象にするのか伺う。

町長

運動公園や中央公民館・スマイルホール大洗とゆつくり健康

館の違いは民間に代替施設があるのかが一つの考え方の起点になります。ゆつくり健康館の建設当初は近隣に代替施設はありませんでした

が、現在は民間施設も営業している状況です。民間で代替の利かない他の施設とは公共施設としてのあり方の違いがあります。

しかしながら、今回、ゆつくり健康館のあり方について検討をするのは、利用されている方々のために施設をどうしていったら良いのかを議論するためです。

問

8月、「ゆつくり館存続のお願い」の嘆願署名1,575名分と、施設運営改善の提言も添えられ町長・議長に提出された。提言内容は常陸大宮市の温泉施設を調べた具体的なものの、ジムの改善も示されている。署名、提言を議論のタキ台に上げるべきと考える。

町長

今回頂いた利用者の提案などは今後議論を進めるうえでの検討課題にあげさせていただきます。

問

参考まで、鉾田市は豪雨で破壊された施設を、健康づくりの重要施設として再建した。

町民の存続署名の取組みは、町の福祉を大切にしたいという思いと受け止め、議論では今後は、財政中心から福祉の観点で探究することが必要になっているのではないかと伺う。

町長

答

菊地議員や住民の皆様の福祉に対する想いや夢、また福祉行政が衰退してしまうのではないかと、の危機感と同じ思いを感じています。

また、採算性が先にある考えは福祉行政とは真逆の考えとの意見も思いを同じくするところです。

しかし、いろいろな事業を進めるうえで最終的には予算を投下しなければいけません。そのバランスをどう取っていくのかを将来負担も含め検討していかなければならないと言うこともご理解いただきたい。

**茨城県那珂市議会
産業建設常任委員会7名
が視察研修に訪れました**

訪問日：令和6年8月21日（水）
人口：53,269人

面積：97.82km²

目的：道の駅整備計画の一時凍

結の経緯について

対応者：飯田議長

石山副議長

櫻井総務常任委員長



**令和6年度
町村議会広報研修会**

開催日：令和6年9月25日（水）

場所：ニッショーホール

内容：議会広報誌の作り方等に

ついて

参加者：議会広報編集委員会

伊藤委員長

関根副委員長

今村委員

小野瀬委員



**友好都市 山梨県富士川
町議会13名が表敬訪問・
視察研修に訪れました**

訪問日：令和6年10月2日（水）

人口：14,001人

面積：112.00km²

目的：ふるさと納税事業の取り

組みについて

対応者：飯田議長

石山副議長

小野瀬総務常任副委員長



議会日誌

8月

21日

那珂市議会産業建設常任委員会視察来町

26日

議会運営委員会

9月

5日

議会全員協議会

10日～20日

第3回議会定例会

10日

議会広報編集委員会

11日～17日

総務常任委員会

20日

議会運営委員会

25日

令和6年度
町村議会広報研修会

10月

2日

友好都市 山梨県富士川町議会視察来町

10日～11日

北海道 上富良野町、
鷹栖町議会広報視察
研修

15日

議会広報編集委員会

議会広報編集委員会 視察報告

10月10日(木) 訪問地：北海道 上富良野町
 10月11日(金) 訪問地：北海道 鷹栖町

全国町村議長会 町村議会広報

全国コンクール 企画・構成部門
 で表彰を受けた上富良野町議会。

優良賞の表彰を受けた鷹栖町議会の議会だより作成の過程や取り組み方に関して研修を受けてきました。

上富良野町議会、鷹栖町議会とともに、議会だよりの編集方針を柱

に発行規程を策定しており、ルールに則った議会だよりの紙面づくりを行っており、見やすい、読みやすい紙面だと感心の連続でした。

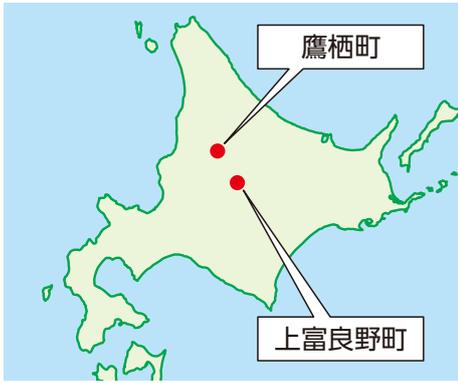
特に鷹栖町議会の取り組みは、10年以上に亘り進化を続けており、広報委員を中心に議員全員が町民と積極的に関わりを持つ姿勢が素晴らしく感じました。

今後の委員会においてより良い変化を求め、議会だよりが、見やすく、読みやすく、理解しやすい紙面となる様に努力して参ります。

更には、SNSなども駆使して議会や議員は何をしているのの理解を深めるために、議会傍聴ガイドブックを作成したり動画の編集作業まで自分たちで行うなど、町民目線での情報発信は非常に参考になる取り組みでした。

私たち広報編集委員全員が質疑応答などを通して、様々な角度から広報・公聴活動についての理解を深め、今後の大洗町の議会だよりについて様々な理想を描く事が出来たと思います。

今後の委員会においてより良い変化を求め、議会だよりが、見やすく、読みやすく、理解しやすい紙面となる様に努力して参ります。



鷹栖町議会の定例会開催案内チラシ



鷹栖町議会の傍聴者のためのガイドブック



鷹栖町議会の定例会一般質問の予告動画の一部



鷹栖町議会の広報紙



上富良野町議会の広報コンクール受賞を意識した表紙

令和6年 第4回議会定例会のお知らせ

令和6年12月3日(火)開会を予定しております。

◆会期日程・審議内容等、詳細につきましては、週報、ホームページ等にて改めてご案内いたします。

議会映像配信について

ライブ配信(生中継)

録画配信

本会議及び
常任委員会

(予算・決算審議)の模様
を「YouTube」にて
配信を行っています。

また、令和2年5月以降
の録画映像をいつでもご覧
いただけます。

「YouTube」にアク

セスし、大洗町議会を検索
してください。

スマートフォンからでも
視聴できますので、ぜひ、
ご利用ください。

なお、大洗町議会ホーム

ページでも

同様にご覧

いただけます。

大洗町公式LINEのご案内

大洗町の各種情報がタイ

ムリーに配信されます。

議会定例会の開催につい

てもお知らせしますので、
「友だち」登録をしてみ



大洗町
公式LINE



大洗町議会
ホームページ



おおあらいまちクイズ

問題

今年9月に〇〇〇茶寮が、大洗観光協会跡地に
オープンしました。
その名前は次のうちどれで
しょうか。

①から③の中から選んでね。

① いづみ

② 大洗海岸

③ アライツベ

応募方法

1 はがき又はEメール
2 答えと住所、氏名、
年齢、電話番号、
本紙へのご意見や
ご感想等ありまし
たら、あわせてお
寄せください。

宛先

● はがきの場合

〒311-1392

大洗町磯浜町6881-275

大洗町議会 議会だより広報委員会

● Eメールの場合

件名を「おおあらいまちクイズ 211号」
にして gikai@town.oarai.jp まで送信してく
ださい。

☆締め切り

11月30日(当日消印まで有効)

正解者の中から抽選で10人の方に1,000円
分の図書カードを差し上げます。なお、当選者
の発表は発送をもってかえさせていただきます。

NO.210の答え

② ナショナルジograficレゾリユーション



答え/●番
住所/
大洗町1234-5
氏名/大洗 太郎
年齢/20歳
電話番号/
012-345-6789
ご意見・ご感想/
□□□□□□
□□□□□□

編集後記

「スポーツの秋」「読書の秋」
など皆さまはどんな秋をお過
ごしでしょうか。

私たち広報編集委員会は「研
修の秋」となりました。議会
日誌にも載せましたが、9月
には全国の町村議会議員を対
象にした、議会だよりの役割
と発行の意義を研修を通して
学んで来しました。

10月には議会だよりの企画
や構成などで全国表彰を受け
た2つの町に行き、広報委員
会の動きや町民との関わり方
など大変多くの気づきと学び
がありました。

この研修を通してこれまで
の固定観念にとらわれず、皆
さまに読んで頂ける、読みた
くなる紙面づくりをしていき
たいと思いますので、今後と
もお付き合いよろしく願ひ
します。

伊藤 豊

議会広報編集委員会

委員長 伊藤 豊

副委員長 関根 健輔

委員 今村 和章

委員 小野瀬とき子

大洗町議会ホームページ

議会の会期日程等のお知らせや議会活動のほか、議会のしくみなどについて掲載していますので、ぜひご覧ください。

大洗町議会

検索